

# 和泉市ブロック塀等撤去・改修工事補助金交付要綱の創設について

建築・開発指導室

## 1. 目的

6月18日発生の大阪北部地震で、コンクリートブロック塀が倒壊・転倒し、2人の尊い命が失われた。とりわけ、小学校敷地のブロック塀の転倒による事故は衝撃を与えた。

その後、建築・開発指導室にはブロック塀の撤去に対する補助の相談や通報が相次ぎ、ニーズに応える為、先日「イズミCB調査隊」を立ち上げ、市民への反響は良好であるが、調査後の危険な塀に対する課題が残っている。

→全国的な課題であり、お願い・指導では即効性はなく、早期解決には補助制度の創設が必須

## 2. 対象

- ① 劣化等何らかの理由により改善が必要な市内のコンクリートブロック塀その他の重量の大きい組積造の塀で、通学路等の道路に面するものの撤去工事及び軽量の塀への改修工事
- ② 改修工事については、改修後に建築基準法の後退義務違反がないもの

## 3. 予定件数・補助額

見込み件数は数地震発生後これまでにコンクリートブロック塀の相談があった件数から50件とする

- ① 撤去工事：50件・上限15万円（工事費の80%以内）  
【イメージ】間口15m、内13mで高さ1.6mのCB塀の撤去：約19万円
- ② 改修工事：30件・上限25万円（工事費の80%以内かつ20,000円/㎡以内）  
【イメージ】間口15m、内13mで高さ1.5mの標準的な目隠しフェンス設置：約34万円  
※改修工事は、撤去工事と併せて申請するものに限る。

## 4. 補助優先順位

- ① 評点が100点中40点未満で通学路に面するブロック塀
- ② ①以外で評点に次の各号に応じた係数のいずれかを乗じて小さいもの

|     |                       |     |
|-----|-----------------------|-----|
| (1) | 通学路に面するもの             | 0.8 |
| (2) | 塀に接してグリーンベルト又は歩道があるもの | 0.8 |
| (3) | 道路幅員が4m以上のもの          | 0.9 |
| (4) | それ以外のもの               | 1.0 |

※①は即補助対応、②は1ヶ月程度の申し込み期間内の受付から優先順位判定

## 5. 周知方法

報道提供、ホームページ、ポスティング（通学路沿い・教育委員会と連携）

## 6. 施行

予算確定後、速やかに（7月23日頃受付開始予定。3年間を予定。）